

第6回京都府いじめ防止対策推進委員会

日 時：平成29年11月29日(水) 14:00～

場 所：ホテルルビノ京都堀川 2階 「松」

会議次第

1 開会

2 説明事項

(1) 前回委員会の概要について

(2) 平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒
指導上の諸課題に関する調査の結果について

3 その他

4 閉会

平成29年度第5回いじめ防止対策推進委員会 概要

- 1 日 時 平成29年9月20日(水) 午後2時から同4時30分まで
- 2 場 所 ホテルルビノ京都堀川「松」
- 3 出席者 【委員】5名
【府教委】教育監、指導部長、学校教育課長、高校教育課長 他
【傍聴者】なし
- 4 概 要
(事務局からの説明事項)
(1) 前回委員会の概要
(2) 平成29年度いじめ調査(1回目)の実施等について

<主な意見>

※ ○は委員、●は事務局

平成29年度いじめ調査(1回目)の実施等について

- 特別支援学校におけるいじめは、どのように把握しているのか。
- いじめには学校外のものも含んでおり、聞き取り調査において教師が立ち会った上で児童生徒が記入している。

- 「金品をたかられる。」とか「金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。」といったいじめは、刑事事件に該当するのではないか。
- 「金品」という文言が入っているが、実際にはノートや消しゴム等の学用品である。ただし、もし現金であれば重大な問題であり、今後とも注意して見守っていききたい。

- 「パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。」というのは、極めて現代的ないじめであると思われるが、件数は年々増加しているのではないか。
- それほど増えていないのが実態であるが、今後も注意してまいりたい。

- 28年度末にいじめがあった場合、本人が卒業や転校をすれば、今回の調査では反映されないのか。
- 今回(1回目)の調査時点では在籍していないので、この調査には反映していないが、昨年度1年間の状況をまとめることになる国の児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査には反映する。

- 卒業等せず、在籍していれば反映したのか。
- この調査は、本年4月以降の事象を調査しているので、反映しない。

- いじめが本年度まで継続していても、昨年度発生しているものが反映されていないとすれば、実際のいじめは今回の調査以上にあるということにならないか。
- 可能性としてはあり得るが、嫌な思いをしているのであれば、今回の調査で当然記入してくると思われる。

- 本年度2回目の調査から現行の第2段階が廃止され、第1段階において「解消」か「未解消」に分類されることになるが、重大事態に至りそうな事案がどれぐらいあるのかという点が一番気になる。区分でいうと、Aの「要指導」が一番危ないのではないか。
- いじめが止んでいるが心身の苦痛が残っているものについては、いじめが止んでから3か月未満・以上を問わずBの「要支援」としているが、この範囲が大変広い。本人が長期間引きずっているような場合、つまり、いじめが止んでから3か月以上経過しているが心身の苦痛が残っている場合が特に心配である。
当然、「未解決」としてカウントするとともに、支援を継続していく必要があり、学校は生徒の気持ちをしっかり把握していると思うが、教育委員会としては状況が把握しにくい面がある。

- 児童生徒の心身の苦痛については、どのように正確にとらえようとしているのか。
- 中々難しい問題であり、小学校と中学校の発生事案数を比較すると、小学校が10倍以上になるが、これは発達段階の違いによるものであると考えられる。例えば、同じように「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする」でも、小学生はものすごく嫌だったと思って「いじめ」としてとらえても、中・高校生になると大したことではなかったと思い、「いじめ」とまでは認識しないことが考えられる。

- 調査だけでは、重大事態のリスクが高い事案を中々見つけにくいだろうが、学校や市町教育委員会からリスクの高そうな事案について報告があった場合は、我々にも教えてほしい。

説明 2

第6回京都府いじめ防止対策推進委員会（平成29年11月29日（水））

平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等 生徒指導上の諸課題に関する調査

説明 2

平成28年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査について

1 概要

項 目	全国（国公立）			京都府（国公立）			
	27年度	28年度	増 減	27年度	28年度	増 減	
暴力行為の 発生件数 【千人当たりの件数】	合計	56,806件 【4.2】	59,457件 【4.4】	2,651件	2,073件 【7.5】	2,096件 【7.7】	23件
	小学校	17,078件 【2.6】	22,847件 【3.5】	5,769件	653件 【5.0】	859件 【6.6】	206件
	中学校	33,073件 【9.5】	30,148件 【8.8】	▲2,925件	1,205件 【17.0】	1,033件 【14.9】	▲172件
	高等学校	6,655件 【1.9】	6,462件 【1.8】	▲193件	215件 【2.9】	204件 【2.7】	▲11件
	対教師暴力	8,212件 【0.6】	8,022件 【0.6】	▲190件	332件 【1.2】	237件 【0.9】	▲95件
	生徒間暴力	36,105件 【2.7】	39,490件 【2.9】	3,385件	1,291件 【4.7】	1,434件 【5.2】	143件
	対人暴力	1,401件 【0.1】	1,352件 【0.1】	▲49件	62件 【0.2】	97件 【0.4】	35件
	器物損壊	11,088件 【0.8】	10,593件 【0.8】	▲495件	388件 【1.4】	328件 【1.2】	▲60件
いじめの認知件数 【千人当たりの件数】	合計	225,132件 【16.5】	323,808件 【23.9】	98,676件	25,655件 【92.0】	26,775件 【96.8】	1,120件
	小学校	151,692件 【23.2】	237,921件 【36.6】	86,229件	21,631件 【164.8】	22,503件 【173.0】	872件
	中学校	59,502件 【17.1】	71,309件 【20.8】	11,807件	3,052件 【43.1】	3,417件 【49.2】	365件
	高等学校	12,664件 【3.6】	12,874件 【3.7】	210件	851件 【11.5】	710件 【9.5】	▲141件
	特別支援 学校	1,274件 【9.4】	1,704件 【12.4】	430件	121件 【44.2】	145件 【52.5】	24件
小中学校不登校 児童生徒数 【千人当たりの不登校 児童生徒数】	合計	125,991人 【12.6】	134,398人 【13.5】	8,407人	2,535人 【12.5】	2,625人 【13.2】	90人
	小学校	27,583人 【4.2】	31,151人 【4.8】	3,568人	554人 【4.2】	612人 【4.7】	58人
	中学校	98,408人 【28.3】	103,247人 【30.1】	4,839人	1,981人 【28.0】	2,013人 【29.0】	32人
高等学校不登校生徒数 【千人当たりの不登校生徒数】	49,563人 【14.9】	48,579人 【14.7】	▲984人	909人 【12.6】	1,003人 【13.9】	94人	
高等学校中途退学者数 《中退率》	49,263人 《1.4》	47,623人 《1.4》	▲1,640人	872人 《1.2》	734人 《1.0》	▲138人	

※数値は国公立

2 京都府（国公立）の特徴

(1) 暴力行為

発生件数は、校種別では、小学校で増加、中・高校で減少。

形態別では、対教師暴力、器物損壊は減少、生徒間暴力、対人暴力で増加。全体で23件の増加。

千人当たりの発生件数は7.7件で、前年度より0.2ポイント増加。全国ワースト第5位。

(2) いじめ

認知件数は、高校で減少しているが、小・中・特別支援学校で増加。

千人当たりの認知件数は96.8件で、前年度より4.8ポイント増加。全国第1位。

(3) 小・中不登校

不登校児童生徒数は、小・中学校ともに増加し全体で90人増加。前年度より0.7ポイント増加。

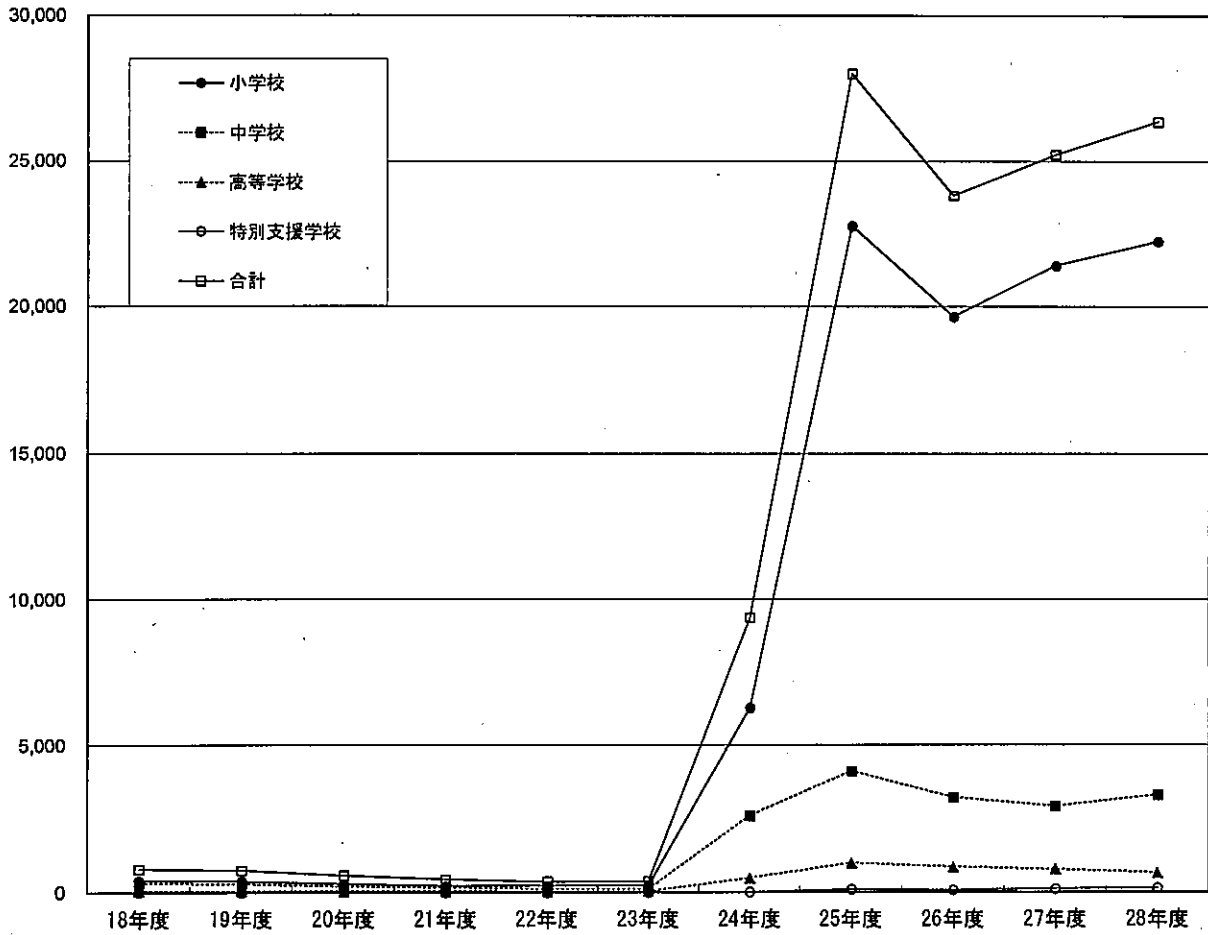
(4) 高等学校不登校

不登校生徒数は1,003人で、94人増加。前年度より1.3ポイント増加。

(5) 高等学校中途退学者

いじめ関連データ(京都府公立)

① いじめの認知件数の推移 京都府:公立(京都市含む)

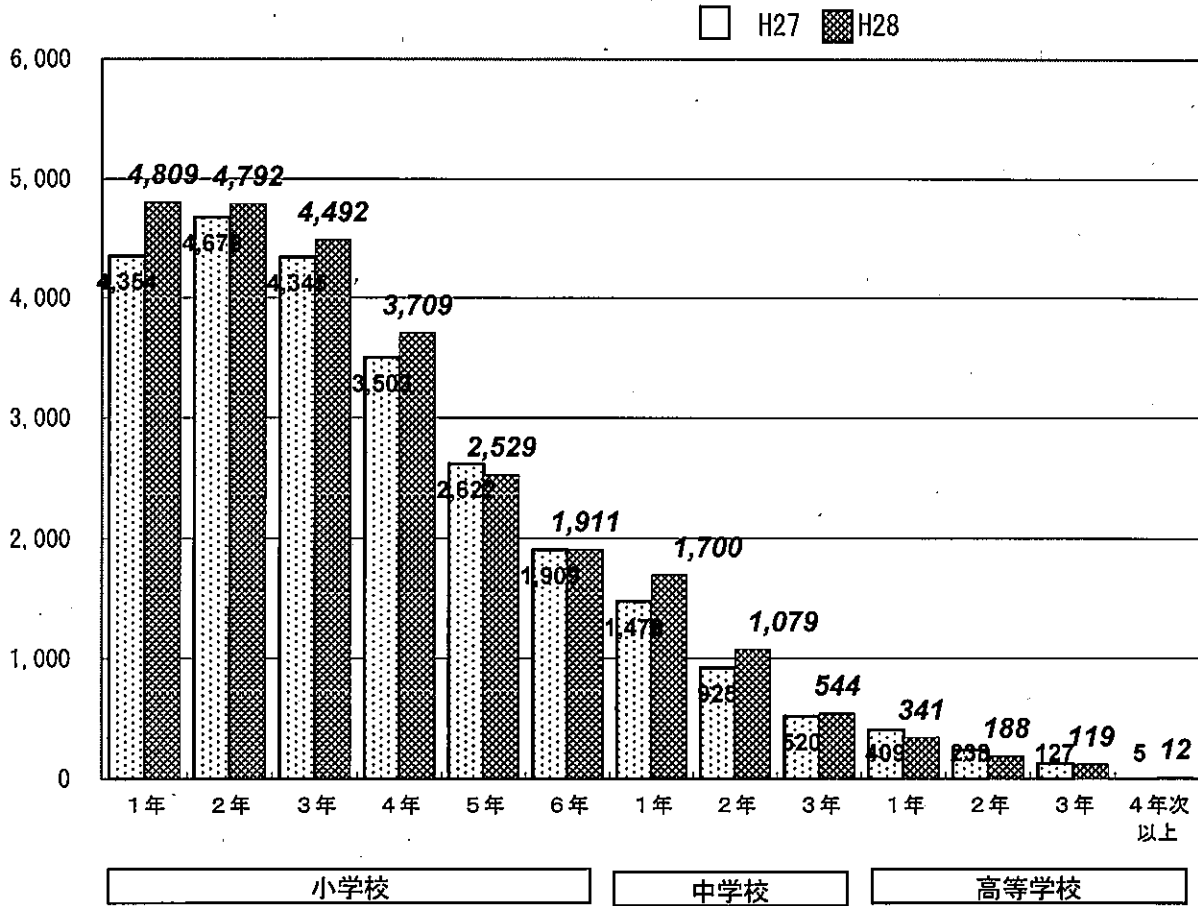


京都府:公立(京都市含む)

	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
小学校	409	389	289	223	220	224	6284	22785	19,669	21,412	22,242
中学校	314	295	200	166	105	116	2617	4133	3,237	2,924	3,323
高等学校	60	80	50	47	33	30	479	995	856	779	660
特別支援学校	20	8	38	6	7	5	15	100	72	121	145
計	803	752	577	442	365	375	9395	28013	23,834	25,236	26,370

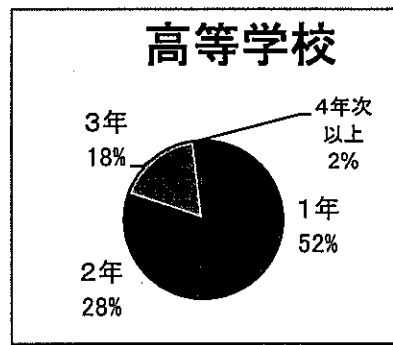
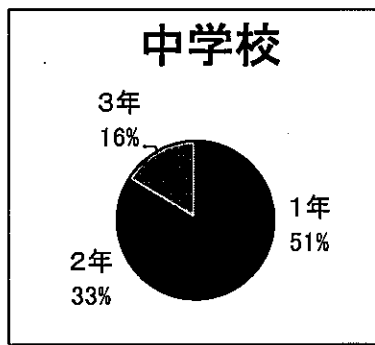
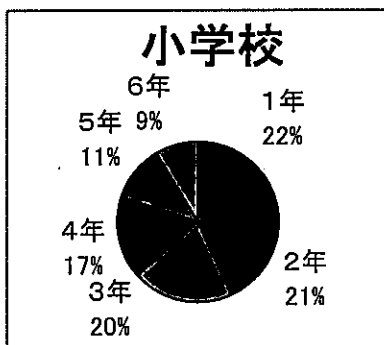
② 学年別いじめ認知状況

京都府：公立（京都市含む）



京都府：公立（京都市含む）

学年	小学校						中学校			高等学校			
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	4年次以上
27年度	4,354	4,679	4,345	3,503	2,622	1,909	1,479	925	520	409	238	127	5
28年度	4,809	4,792	4,492	3,709	2,529	1,911	1,700	1,079	544	341	188	119	12
前年度対比	455	113	147	206	▲ 93	2	221	154	24	▲ 68	▲ 50	▲ 8	7



③ いじめの発見のきっかけ

京都府：公立（京都市含む）

区 分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計		
	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	件数	割合 (%)	
学校の教職員等が発見	20,294	91.2%	2,560	77.0%	587	88.9%	107	73.8%	23,548	89.3%	
内 訳	学級担任が発見	1,736	7.8%	315	9.5%	5	0.8%	27	18.6%	2,083	7.9%
	学級担任以外の教職員が発見 (養護教諭, スクールカウンセラー 等の相談員を除く)	112	0.5%	198	6.0%	4	0.6%	2	1.4%	316	1.2%
	養護教諭が発見	18	0.1%	8	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	26	0.1%
	スクールカウンセラー等の相談員が 発見	4	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	0.0%
	アンケート調査など学校の取組によ り発見	18,424	82.8%	2,038	61.3%	578	87.6%	78	53.8%	21,118	80.1%
学校の教職員以外からの情報により発見	1,948	8.8%	763	23.0%	73	11.1%	38	26.2%	2,822	10.7%	
内 訳	本人からの訴え	1,220	5.5%	344	10.4%	65	9.8%	34	23.4%	1,663	6.3%
	当該児童生徒（本人）の保護者から の訴え	459	2.1%	237	7.1%	4	0.6%	1	0.7%	701	2.7%
	児童生徒（本人を除く）からの情報	163	0.7%	131	3.9%	4	0.6%	2	1.4%	300	1.1%
	保護者（本人の保護者を除く）から の情報	96	0.4%	47	1.4%	0	0.0%	1	0.7%	144	0.5%
	地域の住民からの情報	2	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.0%
	学校以外の関係機関（相談機関を含 む）からの情報	7	0.0%	3	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	10	0.0%
	その他（匿名による投書など）	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
計	22,242	100%	3,323	100%	660	100%	145	100%	26,370	100%	

④ いじめの態様

京都府:公立(京都市含む) 全国:公立

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、いやなことを言われる	京都府	13,541	60.9%	2,148	64.6%	418	63.3%	82	56.6%	16,189	61.4%
	全国	144,317	61.6%	44,864	65.7%	6,238	62.3%	833	51.6%	196,252	62.4%
仲間はずれ、集団による無視	京都府	4,966	22.3%	385	11.6%	57	8.6%	18	12.4%	5,426	20.6%
	全国	36,533	15.6%	9,490	13.9%	1,479	14.8%	127	7.9%	47,629	15.2%
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	京都府	6,939	31.2%	608	18.3%	75	11.4%	37	25.5%	7,659	29.0%
	全国	56,314	24.0%	10,536	15.4%	1,226	12.2%	355	22.0%	68,431	21.8%
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	京都府	3,770	16.9%	244	7.3%	30	4.5%	15	10.3%	4,059	15.4%
	全国	16,074	6.9%	3,244	4.8%	457	4.6%	135	8.4%	19,910	6.3%
金品をたかられる。	京都府	1,017	4.6%	44	1.3%	17	2.6%	5	3.4%	1,083	4.1%
	全国	3,404	1.5%	791	1.2%	271	2.7%	35	2.2%	4,501	1.4%
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	京都府	2,073	9.3%	196	5.9%	66	10.0%	4	2.8%	2,339	8.9%
	全国	14,716	6.3%	3,994	5.8%	593	5.9%	69	4.3%	19,372	6.2%
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	京都府	3,040	13.7%	223	6.7%	39	5.9%	8	5.5%	3,310	12.6%
	全国	17,731	7.6%	4,326	6.3%	708	7.1%	155	9.6%	22,920	7.3%
パソコンや携帯電話等で、誹謗中傷やいやなことをされる。	京都府	401	1.8%	204	6.1%	66	10.0%	7	4.8%	678	2.6%
	全国	2,646	1.1%	5,353	7.8%	1,740	17.4%	137	8.5%	9,876	3.1%
その他	京都府	1,943	8.7%	240	7.2%	43	6.5%	8	5.5%	2,234	8.5%
	全国	10,731	4.6%	2,371	3.5%	464	4.6%	82	5.1%	13,648	4.3%

(注)複数回答。割合は、いじめの認知件数に対する割合

⑤ いじめの現在の状況

京都府:公立(京都市含む) 全国:公立

区分		解消しているもの		解消に向けて取組み中		その他		計
		件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)	件数(件)
小学校	京都府	20,833	93.7%	1,408	6.3%	1	0.0%	22,242
	全国	213,796	91.2%	20,102	8.6%	435	0.2%	234,333
中学校	京都府	3,039	91.5%	282	8.5%	2	0.1%	3,323
	全国	60,835	89.1%	7,150	10.5%	306	0.4%	68,291
高等学校	京都府	614	93.0%	45	6.8%	1	0.2%	660
	全国	8,958	89.4%	879	8.8%	180	1.8%	10,017
特別支援学校	京都府	129	89.0%	16	11.0%	0	0.0%	145
	全国	1,291	80.0%	314	19.5%	9	0.6%	1,614
計	京都府	24,615	93.3%	1,751	6.6%	4	0.0%	26,370
	全国	284,880	90.7%	28,445	9.1%	930	0.3%	314,255

⑥ いじめの日常的な実態把握のために、学校が直接児童生徒に対し行った具体的な方法

京都府:公立(京都市含む) 全国:公立

区 分	小 学 校		中 学 校		高 等 学 校		特 別 支 援 学 校		計			
	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)	(A)	(B)		
アンケート調査の実施	京都府	360	16	161	9	62	12	11	10	594	47	
		100%	100%	100%	100.0%	100.0%	100.0%	100%	100%	100%	100%	
	全 国	14,167	5,575	7,556	1,952	2,341	1,787	313	621	24,377	9,935	
		100.0%	99.3%	100%	98.9%	99.7%	99.3%	94.0%	85.2%	99.9%	98.2%	
実施頻度	年1回	京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		全 国	281	137	76	27	136	197	55	174	548	535
			2.0%	2.4%	1.0%	1.4%	5.8%	10.9%	16.5%	23.9%	2.2%	5.3%
	年2～3回	京都府	334	16	146	8	60	12	11	10	551	46
			92.8%	100.0%	90.7%	88.9%	96.8%	100.0%	100.0%	100.0%	92.8%	97.9%
		全 国	8,938	3,663	4,019	1,158	1,867	1,356	235	405	15,059	6,582
			63.1%	65.3%	53.2%	58.7%	79.5%	75.3%	70.6%	55.6%	61.7%	65.1%
	年4回以上	京都府	26	0	15	1	2	0	0	0	43	1
			7.2%	0.0%	9.3%	11.1%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	7.2%	2.1%
		全 国	4,948	1,775	3,461	767	338	234	23	42	8,770	2,818
			34.9%	31.6%	45.8%	38.9%	14.4%	13.0%	6.9%	5.8%	35.9%	27.9%
調査方式	記名式	京都府	306	15	144	7	57	12	9	9	516	43
			85.0%	93.8%	89.4%	77.8%	91.9%	100.0%	81.8%	90.0%	86.9%	91.5%
		全 国	10,893	3,804	5,581	1,271	1,298	1,031	145	288	17,917	6,394
			76.9%	67.8%	73.9%	64.4%	55.3%	57.3%	43.5%	39.5%	73.4%	63.2%
	無記名	京都府	75	6	22	2	6	6	1	2	104	16
			20.8%	37.5%	13.7%	22.2%	9.7%	50.0%	9.1%	20.0%	17.5%	34.0%
		全 国	3,872	1,972	2,452	738	887	688	135	275	7,346	3,673
			27.3%	35.1%	32.4%	37.4%	37.8%	38.2%	40.5%	37.7%	30.1%	36.3%
	選択式	京都府	44	1	16	1	1	0	1	2	62	4
			12.2%	6.3%	9.9%	11.1%	1.6%	0.0%	9.1%	20.0%	10.4%	8.5%
		全 国	1,283	481	959	219	450	284	48	86	2,740	1,070
			9.1%	8.6%	12.7%	11.1%	19.2%	15.8%	14.4%	11.8%	11.2%	10.6%
個別面談の実施	京都府	312	12	157	9	53	9	8	7	530	37	
		86.7%	75.0%	97.5%	100.0%	85.5%	75.0%	72.7%	70.0%	89.2%	78.7%	
	全 国	12,455	4,925	7,247	1,855	2,101	1,529	262	501	22,065	8,810	
		87.9%	87.8%	95.9%	94.0%	89.4%	84.9%	78.7%	68.7%	90.4%	87.1%	
「個人ノート」や「生活ノート」といったような教職員と児童生徒との間で日常的に行われている日記等	京都府	133	6	56	6	5	2	5	5	199	19	
		36.9%	37.5%	34.8%	66.7%	8.1%	16.7%	45.5%	50.0%	33.5%	40.4%	
	全 国	7,014	3,161	6,295	1,709	321	241	153	290	13,783	5,401	
		49.5%	56.3%	83.3%	86.6%	13.7%	13.4%	45.9%	39.8%	56.5%	53.4%	
家庭訪問	京都府	274	12	134	7	17	3	5	5	430	27	
		76.1%	75.0%	83.2%	77.8%	27.4%	25.0%	45.5%	50.0%	72.4%	57.4%	
	全 国	9,552	3,946	5,891	1,478	733	415	139	313	16,315	6,152	
		67.4%	70.3%	78.0%	74.9%	31.2%	23.1%	41.7%	42.9%	66.8%	60.8%	
その他	京都府	17	0	9	0	3	0	1	0	30	0	
		4.7%	0.0%	5.6%	0.0%	4.8%	0.0%	9.1%	0.0%	5.1%	0.0%	
	全 国	987	387	541	146	98	85	36	87	1,662	705	
		7.0%	6.9%	7.2%	7.4%	4.2%	4.7%	10.8%	11.9%	6.8%	7.0%	

(注1) (A)いじめを認知した学校 (B)いじめを認知していない学校
(注2) 構成比は、各区分における学校数に対する割合

(単位:校)

⑦ いじめられた児童生徒の相談の状況

京都府:公立(京都市含む) 全国:公立

区分		小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
学級担任に相談	京都府	20,321	91.4%	2,798	84.2%	452	68.5%	139	96%	23,710	89.9%
	全国	186,369	79.5%	50,821	74.4%	6,670	66.6%	1211	75.0%	245,071	78.0%
学級担任以外の教員に相談 (養護教諭、スクールカウンセラー等の相談員を除く)	京都府	231	1.0%	298	9.0%	112	17.0%	3	2.1%	644	2.4%
	全国	11,299	4.8%	12,525	18.3%	2,194	21.9%	293	18.2%	26,311	8.4%
養護教諭に相談	京都府	169	0.8%	82	2.5%	34	5.2%	3	2.1%	288	1.1%
	全国	4,625	2.0%	3,933	5.8%	870	8.7%	25	1.5%	9,453	3.0%
スクールカウンセラー等の 相談員に相談	京都府	27	0.1%	35	1.1%	9	1.4%	6	4.1%	77	0.3%
	全国	3,511	1.5%	2,986	4.4%	596	5.9%	21	1.3%	7,114	2.3%
学校以外の相談機関に 相談(電話相談やメール 相談)	京都府	14	0.1%	6	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	20	0.1%
	全国	1,030	0.4%	820	1.2%	121	1.2%	13	0.8%	1,984	0.6%
保護者や家族に相談	京都府	1,924	8.7%	321	9.7%	44	6.7%	0	0.0%	2,289	8.7%
	全国	53,940	23.0%	18,539	27.1%	1,902	19.0%	271	16.8%	74,652	23.8%
友人に相談	京都府	360	1.6%	139	4.2%	74	11.2%	0	0.0%	573	2.2%
	全国	14,331	6.1%	6,640	9.7%	1,219	12.2%	49	3.0%	22,239	7.1%
その他(地域の人など)	京都府	3	0.0%	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	0.0%
	全国	1,080	0.5%	255	0.4%	49	0.5%	12	0.7%	1,396	0.4%
誰にも相談していない	京都府	830	3.7%	171	5.1%	83	12.6%	1	0.7%	1,085	4.1%
	全国	14,497	6.2%	4,636	6.8%	1,332	13.3%	148	9.2%	20,613	6.6%

(注)複数回答。

割合は、いじめの認知件数に対する割合

⑧ 学校におけるいじめの問題に対する日常の取組

京都府:公立(京都市含む)

区 分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
①-1 職員会議等を通じて、いじめの問題について教職員間で共通理解を図った。	件数	375	168	62	20	625
	割合	97.2%	96.6%	83.8%	87.0%	95.1%
①-2 いじめの問題に関する校内研修会を実施した。	件数	353	144	32	14	543
	割合	91.5%	82.8%	43.2%	60.9%	82.6%
② 道徳や学級活動の時間にいじめにかかわる問題を取り上げ、指導を行った。	件数	369	164	29	18	580
	割合	95.6%	94.3%	39.2%	78.3%	88.3%
③ 児童・生徒会活動等を通じて、いじめの問題を考えさせたり、児童・生徒同士の人間関係や仲間作りを促進したりした。	件数	317	122	9	15	463
	割合	82.1%	70.1%	12.2%	65.2%	70.5%
④ スクールカウンセラー、相談員、養護教諭を積極的に活用して教育相談体制の充実を図った。	件数	325	152	52	11	540
	割合	84.2%	87.4%	70.3%	47.8%	82.2%
⑤ 教育相談の実施について、学校以外の相談窓口の周知や広報の徹底を図った。	件数	228	94	33	4	359
	割合	59.1%	54.0%	44.6%	17.4%	54.6%
⑥ 学校いじめ防止基本方針をホームページに公表するなど、保護者や地域住民に周知し、理解を得るよう努めた。	件数	323	141	38	16	518
	割合	83.7%	81.0%	51.4%	69.6%	78.8%
⑦ PTAなど地域の関係団体等とともに、いじめの問題について協議する機会を設けた。	件数	153	65	3	3	224
	割合	39.6%	37.4%	4.1%	13.0%	34.1%
⑧ いじめの問題に対し、警察署や児童相談所など地域の関係機関と連携協力した対応を図った。	件数	135	74	8	4	221
	割合	35.0%	42.5%	10.8%	17.4%	33.6%
⑨ インターネットを通じて行われるいじめの防止及び効果的な対処のための啓発活動を実施した。	件数	266	140	48	10	464
	割合	68.9%	80.5%	64.9%	43.5%	70.6%
⑩ 学校いじめ防止基本方針が学校の実情に即して機能しているか点検し、必要に応じて見直しを行った。	件数	331	141	25	13	510
	割合	85.8%	81.0%	33.8%	56.5%	77.6%
⑪ 学校いじめ防止基本方針に定めているとおり、いじめ防止等の対策のための組織を招集した。	件数	318	142	44	18	522
	割合	82.4%	81.6%	59.5%	78.3%	79.5%

⑨ 京都府のいじめの認知(発生)学校数・認知(発生)件数

京都府:公立(京都市含む)

校種	年度	公立学校数	認知(①までは発生)学校数	認知(①までは発生)学校数の割合	認知(①までは発生)件数	認知(①までは発生)件数の増減率	1校あたり
		(校)	(校)	(%)	(件)	(%)	発生件数(件)
小学校	平成12年度	453	50	11.0%	60	5.3	0.13
	平成13年度	451	29	6.4%	47	▲ 21.7	0.10
	平成14年度	450	44	9.8%	51	8.5	0.11
	平成15年度	448	35	7.8%	59	15.7	0.13
	平成16年度	444	26	5.9%	64	8.5	0.14
	平成17年度	440	44	10.0%	54	▲ 15.6	0.12
	平成18年度	439	157	35.6%	409	657.4	0.93
	平成19年度	436	139	31.9%	389	▲ 4.9	0.89
	平成20年度	434	121	27.9%	289	▲ 25.7	0.67
	平成21年度	434	108	24.9%	223	▲ 22.8	0.51
	平成22年度	430	111	25.8%	220	▲ 1.3	0.51
	平成23年度	420	100	23.8%	224	1.8	0.53
	平成24年度	418	223	53.6%	6,284	2,705.4	15.11
	平成25年度	408	291	71.3%	22,785	262.6	55.85
	平成26年度	400	299	74.8%	19,869	▲ 13.7	49.17
	平成27年度	391	334	85.4%	21,412	8.9	54.76
平成28年度	386	360	93.3%	22,242	3.9	57.62	
中学校	平成12年度	181	60	33.1%	109	▲ 1.8	0.60
	平成13年度	181	52	28.7%	107	▲ 1.8	0.59
	平成14年度	180	38	21.1%	68	▲ 36.4	0.38
	平成15年度	179	41	22.9%	81	19.1	0.45
	平成16年度	181	26	14.4%	68	▲ 16.0	0.38
	平成17年度	181	34	18.8%	70	2.9	0.39
	平成18年度	182	94	51.6%	314	348.6	1.73
	平成19年度	177	84	47.5%	295	▲ 6.1	1.67
	平成20年度	177	81	45.8%	200	▲ 32.2	1.13
	平成21年度	177	61	34.5%	166	▲ 17.0	0.94
	平成22年度	176	56	31.8%	105	▲ 36.7	0.60
	平成23年度	175	54	30.9%	116	10.5	0.66
	平成24年度	176	119	67.6%	2,817	2,156.0	14.87
	平成25年度	175	128	73.1%	4,133	57.9	23.62
	平成26年度	173	123	71.1%	3,237	▲ 21.7	18.71
	平成27年度	174	154	88.5%	2,924	▲ 9.7	16.80
平成28年度	174	161	92.5%	3,323	13.6	19.10	
高等学校	平成12年度	72	5	6.9%	7	▲ 63.2	0.10
	平成13年度	72	9	12.5%	11	57.1	0.15
	平成14年度	72	12	16.7%	22	100.0	0.31
	平成15年度	72	8	11.1%	15	▲ 31.8	0.21
	平成16年度	72	16	22.2%	20	33.3	0.28
	平成17年度	72	18	25.0%	29	45.0	0.40
	平成18年度	72	31	43.1%	60	106.9	0.83
	平成19年度	72	30	41.7%	60	0.0	0.83
	平成20年度	72	28	38.9%	50	▲ 16.7	0.69
	平成21年度	71	28	39.4%	47	▲ 6.0	0.66
	平成22年度	71	23	32.4%	33	▲ 29.8	0.46
	平成23年度	70	21	30.0%	30	▲ 9.1	0.43
	平成24年度	70	57	81.4%	479	1,496.7	6.84
	平成25年度	72	60	83.3%	995	107.7	13.82
	平成26年度	72	59	81.9%	856	▲ 14.0	11.89
	平成27年度	73	65	89.0%	779	▲ 9.0	10.67
平成28年度	74	62	83.8%	660	▲ 15.3	8.92	
特別支援学校	平成12年度	20	0	0.0%	0	▲ 100.0	0.00
	平成13年度	20	3	15.0%	3	300.0	0.15
	平成14年度	20	2	10.0%	4	33.3	0.20
	平成15年度	20	1	5.0%	1	▲ 75.0	0.05
	平成16年度	21	2	9.5%	2	100.0	0.10
	平成17年度	22	1	4.5%	1	▲ 50.0	0.05
	平成18年度	22	5	22.7%	20	1,900.0	0.91
	平成19年度	22	5	22.7%	8	▲ 60.0	0.36
	平成20年度	22	7	31.8%	38	375.0	1.73
	平成21年度	22	2	9.1%	6	▲ 84.2	0.27
	平成22年度	23	2	8.7%	7	16.7	0.30
	平成23年度	23	3	13.0%	5	▲ 28.6	0.22
	平成24年度	23	5	21.7%	15	200.0	0.65
	平成25年度	24	13	54.2%	100	566.7	4.17
	平成26年度	24	7	29.2%	72	▲ 28.0	3.00
	平成27年度	24	14	58.3%	121	68.1	5.04
平成28年度	23	12	52.2%	145	19.8	6.30	
計	平成12年度	724	93	12.8%	168	▲ 4.5	0.23
	平成13年度	722	93	12.9%	145	▲ 13.7	0.20
	平成14年度	722	96	13.3%	145	0.0	0.20
	平成15年度	718	70	9.7%	154	6.2	0.21
	平成16年度	715	97	13.6%	154	0.0	0.22
	平成17年度	715	97	13.6%	154	0.0	0.22
	平成18年度	715	287	40.1%	803	421.4	1.12
	平成19年度	707	258	36.5%	752	▲ 6.4	1.06
	平成20年度	705	237	33.6%	577	▲ 23.3	0.82
	平成21年度	704	199	28.3%	442	▲ 23.4	0.63
	平成22年度	700	192	27.4%	365	▲ 17.4	0.52
	平成23年度	686	178	25.9%	375	2.7	0.55
	平成24年度	685	404	59.0%	9,395	2,405.3	13.72
	平成25年度	678	492	72.6%	28,013	198.2	41.32
	平成26年度	669	488	72.9%	23,834	▲ 14.9	35.63
	平成27年度	662	567	85.6%	25,236	5.9	38.12
平成28年度	657	595	90.6%	26,370	4.5	40.14	

⑩ 都道府県別認知件数、いじめ解消率

数値：国公立

順位	都道府県	いじめ認知件数	1,000人当たりの認知件数
1	京都	26,775	96.8
2	宮崎	10,947	85.7
3	宮城	19,288	77.9
4	沖縄	12,482	61.1
5	山形	6,740	56.6
6	千葉	32,228	49.7
7	岩手	5,955	44.4
8	新潟	9,935	41.6
9	山梨	3,757	39.5
10	茨城	13,139	39.4
11	青森	5,237	38.8
12	和歌山	3,851	36.6
13	鹿児島	6,060	31.2
14	大分	3,706	29.7
15	滋賀	4,968	29.4
16	徳島	2,223	28.9
17	秋田	2,750	28.4
18	島根	1,643	21.8
19	山口	2,979	20.4
20	栃木	4,343	19.9
21	静岡	7,861	19.3
22	愛知	16,246	19.2
23	大阪	17,922	19.0
24	高知	1,393	18.9
25	長野	4,214	17.8
26	愛媛	2,507	16.8
27	兵庫	9,820	16.3
	奈良	2,503	16.3
29	神奈川	14,938	16.2
30	北海道	8,355	15.5
31	東京	19,230	15.3
32	岐阜	3,442	14.9
33	長崎	2,218	14.5
34	群馬	2,980	13.6
35	三重	2,693	13.2
36	熊本	2,631	13.1
37	埼玉	9,258	12.2
38	福井	1,033	11.5
39	岡山	2,229	10.3
40	福島	2,046	9.9
	石川	1,267	9.9
42	鳥取	594	9.6
43	福岡	5,050	9.1
44	富山	1,000	8.9
45	広島	2,279	7.3
46	佐賀	556	5.6
47	香川	537	5.0

順位	都道府県	解消した件数	解消率 (%)
1	愛媛	2,473	98.6
2	和歌山	3,778	98.1
3	北海道	8,114	97.1
4	埼玉	8,963	96.8
5	熊本	2,541	96.6
6	青森	5,033	96.1
7	鹿児島	5,796	95.6
8	秋田	2,609	94.9
	大阪	17,002	94.9
10	香川	509	94.8
	長崎	2,102	94.8
12	山梨	3,543	94.3
13	鳥取	559	94.1
14	宮城	18,008	93.4
15	京都	24,992	93.3
16	高知	1,298	93.2
17	岡山	2,073	93.0
18	福島	1,901	92.9
	群馬	2,767	92.9
20	沖縄	11,583	92.8
21	石川	1,174	92.7
22	東京	17,794	92.5
23	宮崎	10,119	92.4
24	新潟	9,129	91.9
	長野	3,872	91.9
	島根	1,510	91.9
27	徳島	2,039	91.7
28	愛知	14,841	91.4
29	三重	2,460	91.3
30	栃木	3,927	90.4
31	福岡	4,558	90.3
32	広島	2,047	89.8
33	山形	6,003	89.1
34	大分	3,264	88.1
35	奈良	2,200	87.9
36	岐阜	2,997	87.1
37	茨城	11,415	86.9
	千葉	28,018	86.9
39	岩手	5,151	86.5
	富山	865	86.5
	福井	894	86.5
42	兵庫	8,243	83.9
43	滋賀	4,094	82.4
44	神奈川	12,071	80.8
	佐賀	449	80.8
46	静岡	6,242	79.4
47	山口	2,328	78.1